



準備

園庭に、ラインカーまたは水で、左の写真のような「こいのぼり」の絵を描く。

同じポーズになったら



手をつないで、こいのぼりの線の上を一緒に走ります。ゴール(ボールの線)まで来たら、それぞれのチームの列の後ろに並びます。



2人が同じポーズ(写真は「ボール」の線)になったら……。

同じポーズにならなかったら



自分のチームの列の一番後ろに並びなおします。

同じポーズにならなかったら(写真は右の子が「ハート」、左の子が「ボール」)……。

同じポーズにならなかったら



違うポーズになったら、親子で一緒に「はあ〜」としゃがんだりして、「残念ポーズ」をします。

実践動画をチェック!



今月の運動遊びの実践動画を「ひろば」ホームページで配信します。実際の子どもの動きをみて、毎日の実践に役立ててください。5月号の動画は4月1日〜配信予定です。
<http://www.meito.jp/hirobanet/kongetu.html>

ど〜ん! コイ♡のぼり

友達とふれあうことで、仲間意識が強くなります。また、列に並ぶことでルールやマナーを意識する心も育まれます。

スタート



2チームに分かれ、絵で描かれたこいのぼりのボールの両端に並びます。

ど〜ん!



そこから、中央に向かってライン上を歩き、相手と出会ったところで「ど〜ん!」と両手を合わせて、「コイのぼり!」のかけ声で、両手で「ハート」か「ボール」をつくります。

ど〜ん! コイ♡のぼり (親子バージョン)

親子バージョンは、遠足など保護者も一緒に参加する行事やイベントで楽しむことができます。

ど〜ん!



親子で「ど〜ん!」と両手を合わせ、次に「コイのぼり!」とかけ声をかけて、「ハート」か「ボール」のポーズをとります。

準備



園庭に、ラインカーまたは水で、左の写真のような「こいのぼり」の絵を描く。

こいのぼり オニごっこ

遊びを通じて、友達を助けるという協応性や、オニから逃げる判断力・敏捷性・瞬発力、そしてたくさん走ることのできる持久力を養うことができます。



オニにタッチされたら、「ウロコ部屋(こいのぼりの絵の中)」に入って座ります。

アレンジ

運動量確保!

オニにつかまっていなかった子どもたちは、ウロコ部屋で座っている友達にタッチすることで復活させ、また一緒に逃げるができます(運動量確保の目的もある)。



オニを決めたらスタート! オニも逃げる子どもも、こいのぼりの絵の線の上だけを移動します。



制限時間を決めて、オニから逃げ切った子どもたちの勝ち!